

社員の頑張り、奮闘は業績に連動して賞与で反映させたい!!

ベアについては、社員の生活向上分という考えはない!!

**フザ
けるな**

2021 JR 総連春闘

怒りの第3回交渉～会社の考え～

中央本部は3月11日に21春闘第3回交渉を行ないました。

会社の考え

- ・ 1月期改訂から△15億円と厳しい状況だが、黒字確保は諦めていない。
- ・ 災害対応に伴う代行輸送など、社員が奮闘し収入確保に努めてくれた。また、コロナ感染防止に努め、社会的使命を果てしてくれたと認識している。還元は業績に連動して賞与でと考えている。
- ・ ベアについて、物価上昇分は考えているが、今は下がってきており、社員の頑張りでと言うのは違うような気がする。

組合の主張

- ・ 要求の根拠でも述べたが、支払い能力はある。長期ビジョン2030で10年間で設備投資に4000億円を投資するような経営体力があるならば社員、組合員にもっと投資をするべきだ!
- ・ 職場は要員不足で業務がひっ迫し、悲鳴を上げている。本当に感謝しているならば奮闘している青年部員達にベアで報いるべき!
- ・ 賞与でと言うが、業績が悪ければ平気で下げ、業績が良くても我々の納得のいく額で還元しないではないか!!
- ・ 会社のベアを実施しないような姿勢は鉄道貨物輸送を担っている青年部員達をおざなりにしており、そのような経営姿勢は絶対に許さない!!

**言動が一致しない!経営陣を絶対に許してはいけません!!
明日から山場の闘いに突入します!青年部の声でこの状況を打破しよう!!**